

ブロック名：皮膚科・形成外科(ブロック③)

月 日	曜 日	時 限	授業タイトル	講義担当者		授業終了後に説明できる事項	事前学習
				氏名	所属		
12.11	火	I	皮膚のウイルス感染症の症状と治療	堤 祐子(非)	皮膚科学	1. 皮膚のウイルス感染症の原因、症状、病態、検査 2. 皮膚のウイルス感染症の治療	授業プリントの予習
"	"	II	皮膚の真菌感染症とツツガムシ病、疥癬の症状と治療	木村 聡子(非)	皮膚科学	1. 皮膚の真菌感染症の原因、症状、病態、検査 2. 皮膚の真菌感染症の治療 3. ツツガムシ病、疥癬の症状、診断と治療	"
"	"	III	内臓病変と関連する皮膚病変	川上 民裕	皮膚科学	1. デルマトロームの概念 2. 悪性腫瘍のデルマトローム 3. 内臓病変のデルマトローム	"
12.12	水	I	形成外科概論	梶川 明義	形成外科学	1. 形成外科で扱う疾患(先天異常、外傷、再建、美容)について概説できる。 2. 形成外科的治療を概説できる。	"
"	"	II	形成外科の基礎手技	相原 正記	形成外科学	1. 形成外科的皮膚切開・縫合法 2. 植皮と皮弁	"
"	"	III	創傷治癒のメカニズム	井上 肇	形成外科学	1. 創傷治癒と影響する病態、薬物 2. 難治性皮膚潰瘍の治療法	"
12.13	木	I	皮膚潰瘍の分類、病態と治療	菅谷 文人	形成外科学	1. 皮膚潰瘍の原因と治療法 2. 褥瘡の病態と予防法	"
"	"	II	創傷と瘢痕形成	梶川 明義	形成外科学	1. 創傷の処理法 2. 瘢痕の治療法	"
"	"	III	熱傷	田邊 雅祥	形成外科学	1. 熱傷の重症度と治療法 2. 熱傷の後遺症	"
12.14	金	I	形成外科で扱う腫瘍の切除と再建	山本 匠(非)	形成外科学	1. 形成外科で扱う腫瘍の種類と治療法 2. 組織欠損の再建法	"
"	"	II	形成外科で扱う先天異常	館下 亨	形成外科学	1. 唇裂、口蓋裂の診断と治療 2. その他の外表先天異常	"
"	"	III	顔面骨骨折	関 征央	形成外科学	1. 顔面骨骨折の種類 2. 顔面骨骨折の診断と治療	"